

# 門真市の子どもたち

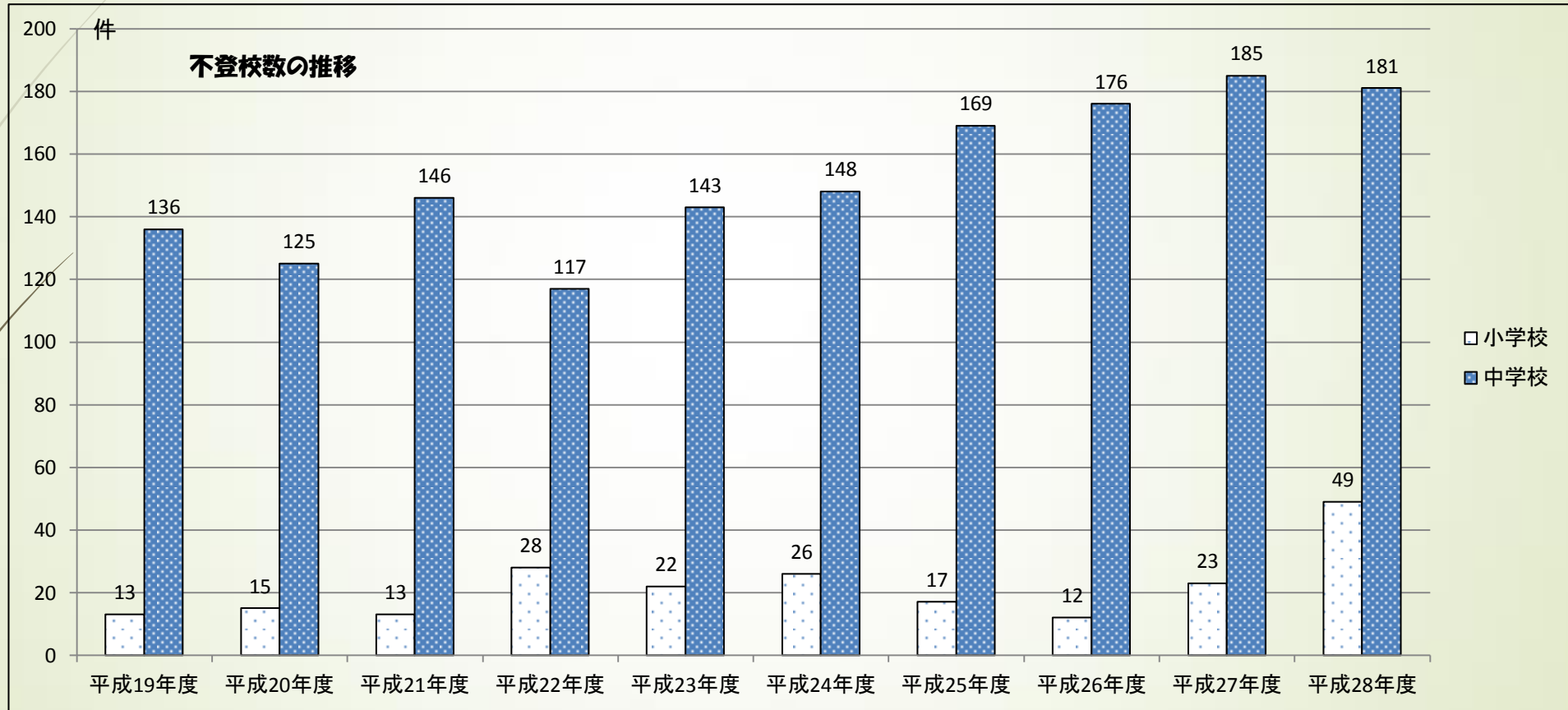
～不登校、長欠、いじめのデータから～



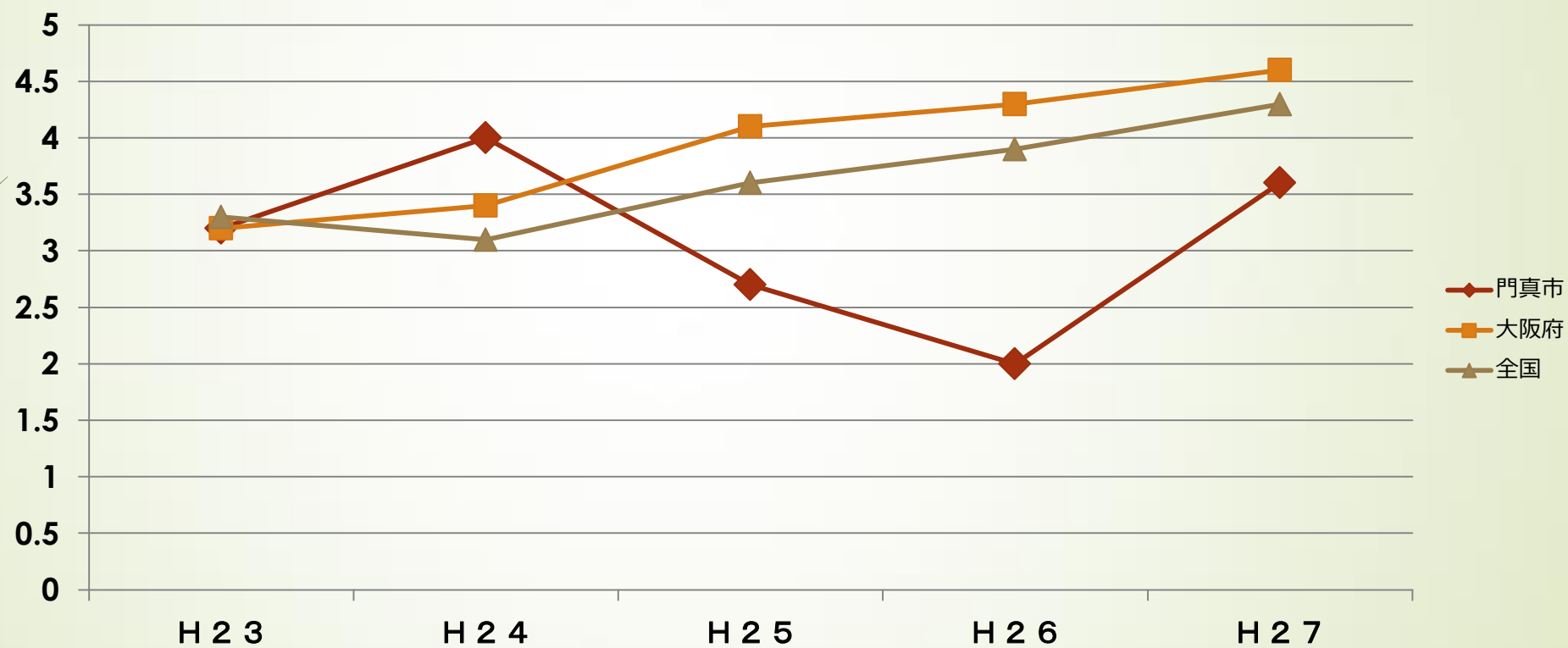
2017年11月7日(火)

門真市魅力ある教育づくり審議会

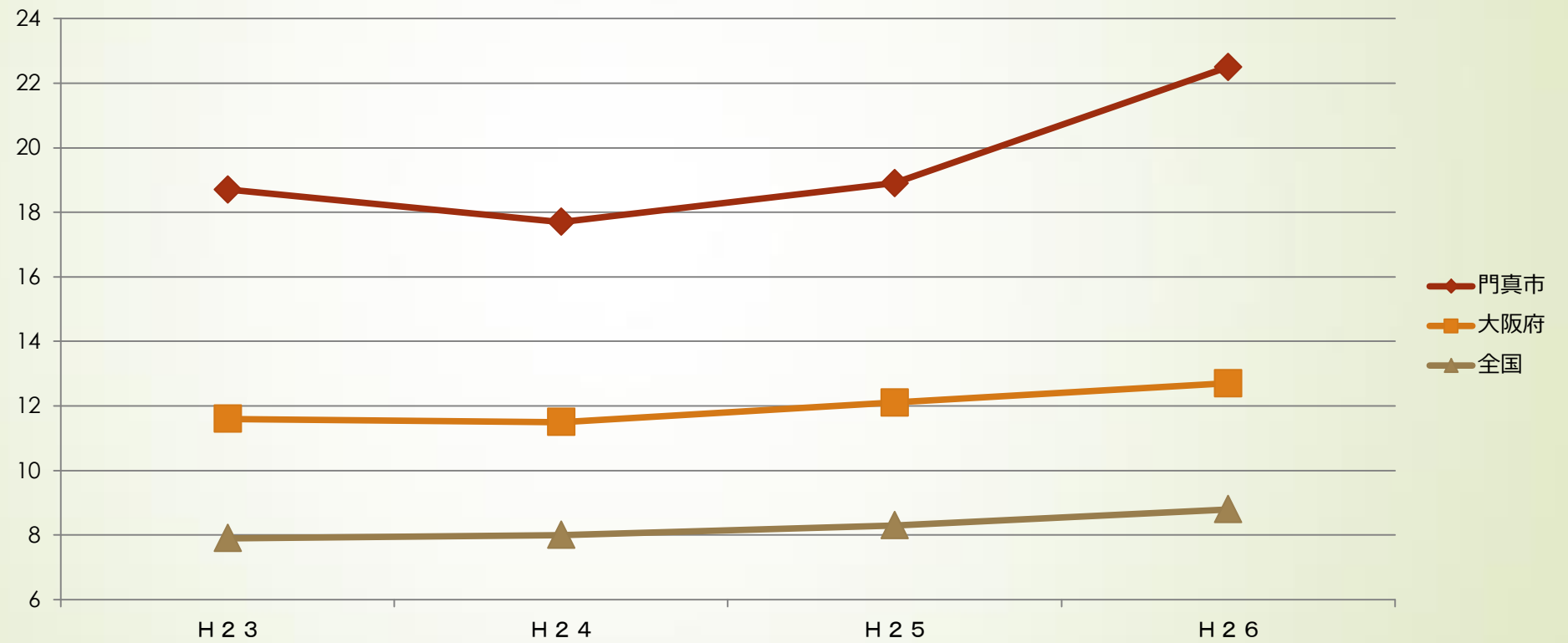
# 不登校数の推移



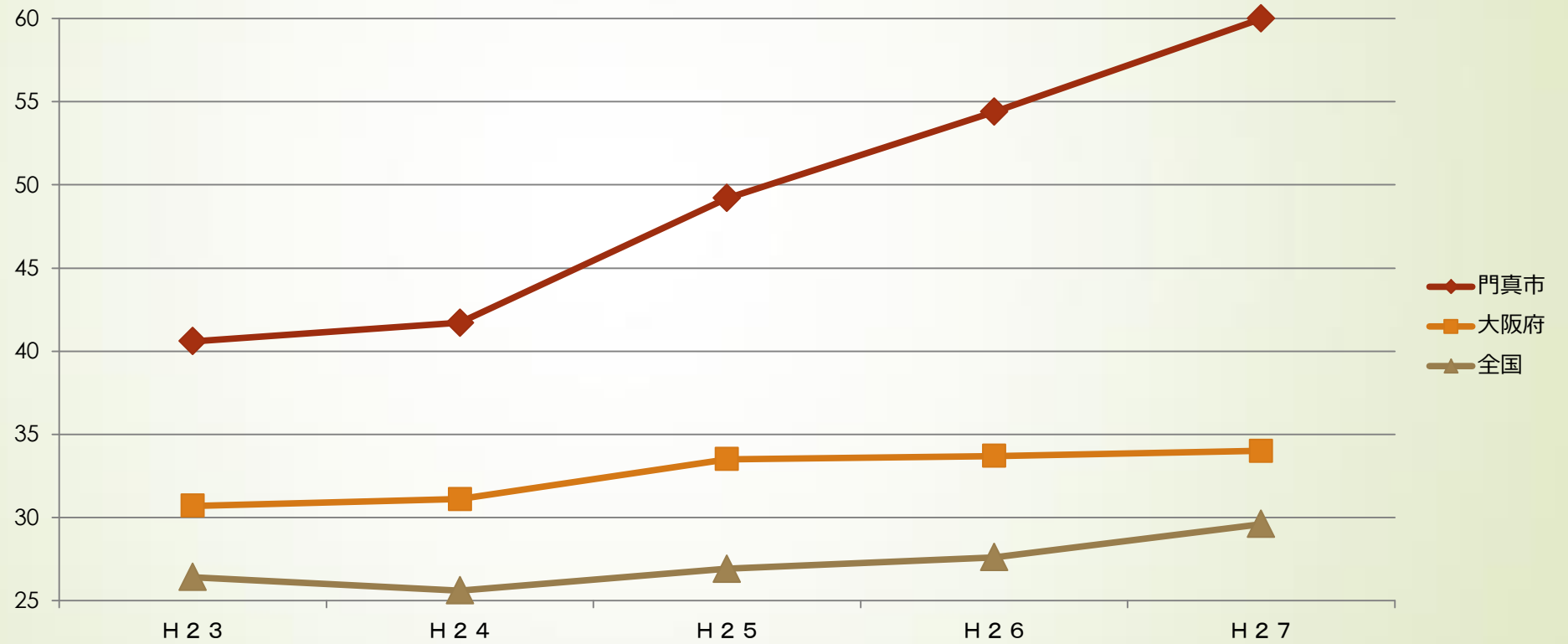
# 小学校不登校 国府との比較 千人率



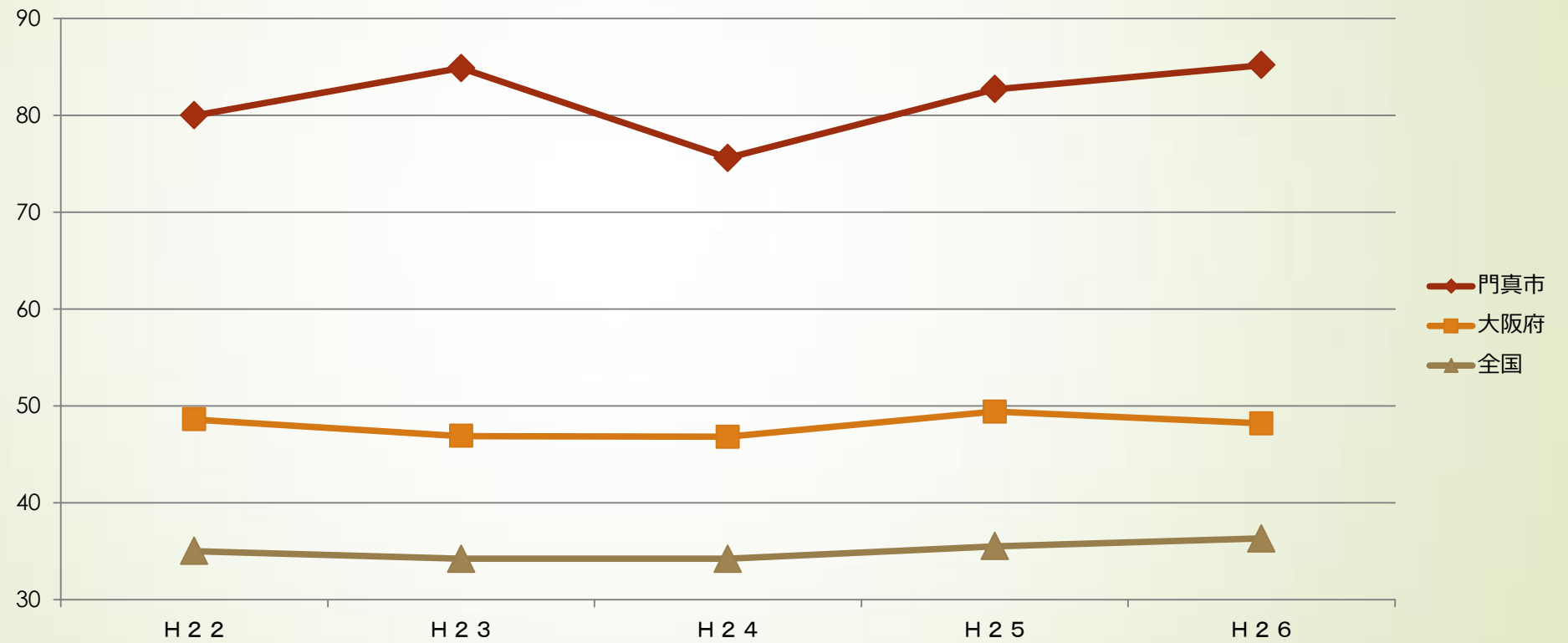
# 小学校長欠(30日以上の休み) 千人率



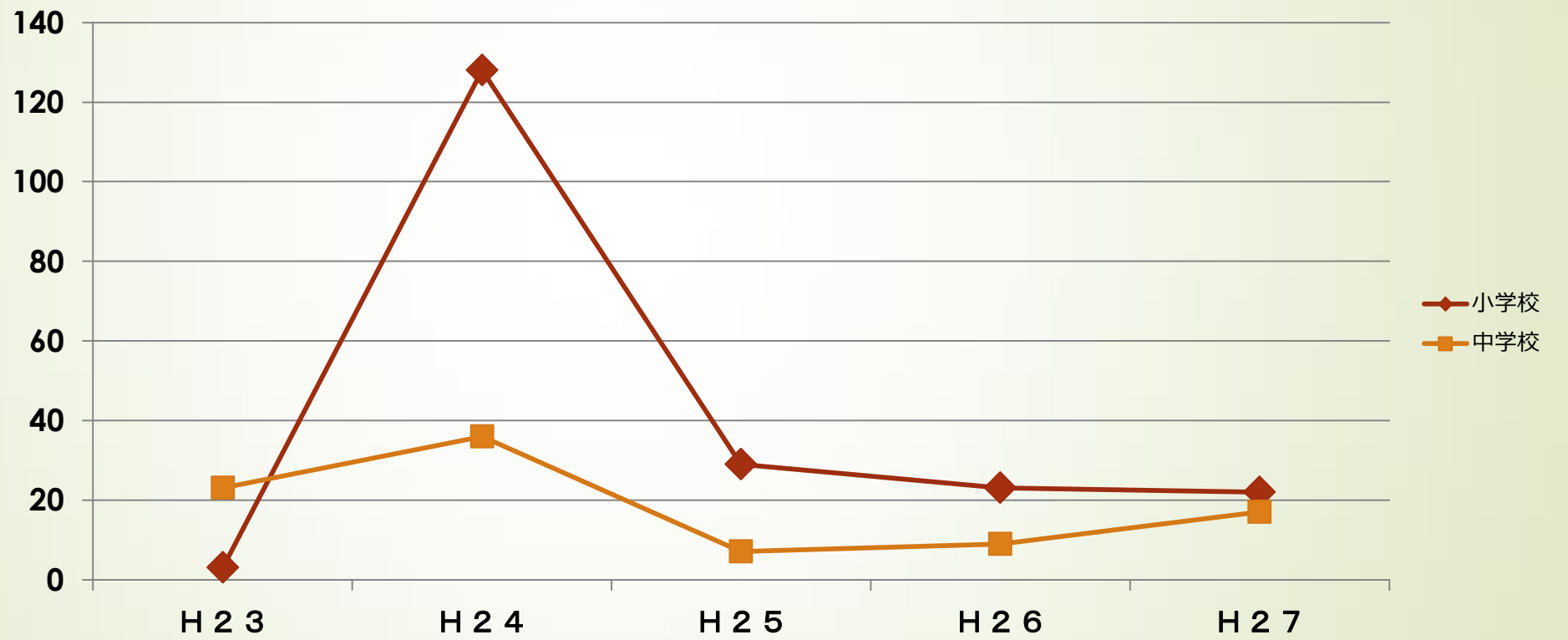
# 中学校不登校 国府との比較 千人率



# 中学校長欠(30日以上の休み) 千人率



# いじめ件数



# 門真市子ども悩み相談サポートチーム

- いじめ、不登校・暴力行為等の問題行動の課題解決を図るため、児童・生徒やその保護者等からの悩みの相談に応じるとともに、学校と連携し、ケース会議を開き対応する。
- 対象・・・主に市内に住む幼稚園児、小・中学生及びその保護者、市立小・中学校及び幼稚園の教職員等。
- メンバー・・・カウンセラー、**スクールソーシャルワーカー(SSW)**  
支援員(校長OB)、相談員(2名) 合計5名。



# SSW(スクールソーシャルワーカー)とは？

- 学校を中心として「子供を取り巻く環境」に注目して問題解決を図る。
- 子どもの家庭環境による問題等に対処するため、児童相談所等の関係機関と連携したり、保護者のケアや教員を支援したりする福祉の専門家。
- 原則「社会福祉士」「精神保健福祉士」といった「福祉」についての専門資格が必要となる。
- 文部科学省が平成20年度より「SSW活用事業」を開始。26年度は1186人、27年度2247人、28年度3047人、29年度5047人
- 29年度...大和田小、四宮小、脇田小、みらい小、砂子

# 適応指導教室「かがやき」

- ▶ 適応指導教室指導員が、門真市立小・中学校に在籍する心理的又は情緒的な原因によって登校できない状況の児童・生徒を対象に、個別や小集団での教育相談や学習活動を通して、人間関係の回復や社会的自立を促し、学校への復帰を援助する。
- ▶ 対象・・・門真市立小・中学校に在籍する児童・生徒
- ▶ メンバー・・・指導員4名(AM) 主任指導員2名(全日) 合計6名。

# 不登校対策学生フレンド

- ▶ 学校になかなか登校できない児童・生徒に対して、教育センターにおいて登録された学生フレンドが家庭訪問などを行うことにより、その児童・生徒の支援をする。
- ▶ 学生7名(29年実績)が家庭訪問したり、学校で別室学習したり、子供・保護者のニーズも聞きながら対応。